

宮前のまちづくり



宮前区役所

- 1 区づくりプランの概要
- 2 都市計画マスタープラン
宮前区構想 区民提案の概要
- 3 川崎市新総合計画
(川崎再生フロンティアプラン)
- 4 区づくりプラン推進委員会の
これまでの取組と今後

宮前区の概要

面積：18.60km²
東西に8.63km 南北に4.73km
人口：206,171人
(男 104,220人、女 101,951人)
世帯数：84,459世帯
外国人登録者数：2,506人

(以上 平成17年7月1日現在)

平均年齢：38.5歳 (平成16年10月1日現在)

年齢3区分人口構成比

(川崎市将来人口推計より)

	平成17年	平成42年
0歳～14歳	15.6%	11.2%
15歳～64歳	71.4%	60.7%
65歳～	12.9%	28.0%

1 区づくりプランの概要

宮前区の将来像

宮前区の将来像は・・・

ガーデン区

宮前区のキャッチフレーズは・・・

人が好き 緑が好き まちが好き

- ・コミュニティ豊かな区民の和を象徴する「人」
- ・豊かな自然を象徴する「緑」
- ・自然と区民の生活が調和する豊かな地域を象徴する「まち」

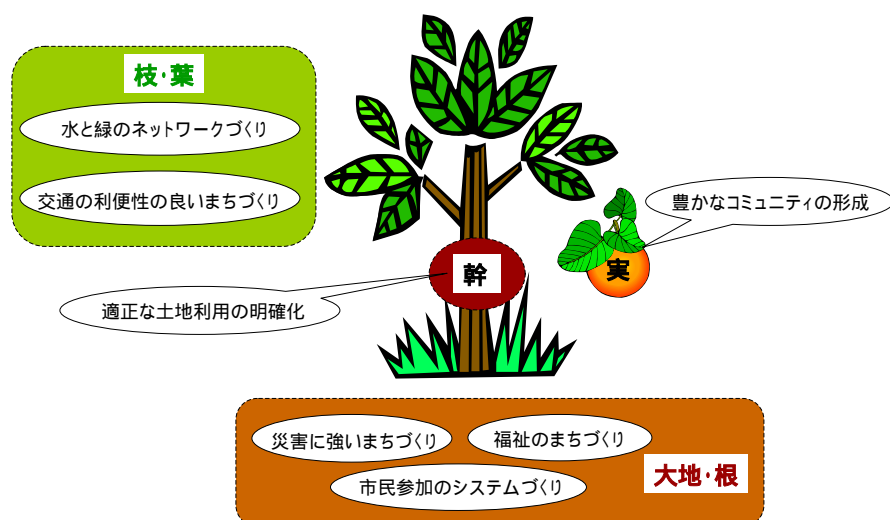


地域別のガーデン区づくり

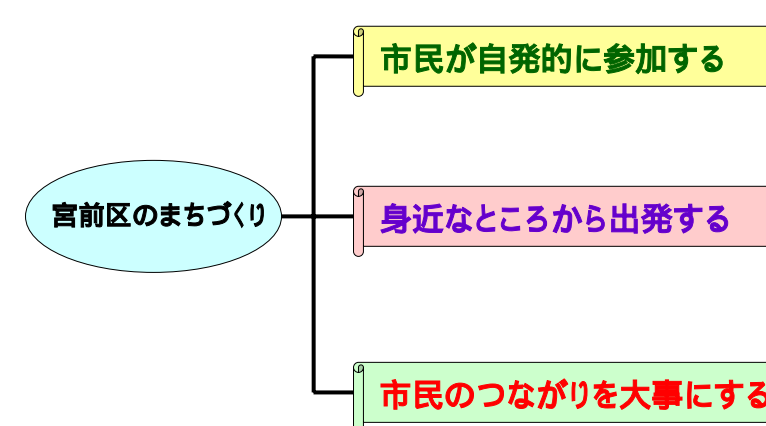


7つの分野別のまちづくり

宮前区をガーデン区とするための基本計画

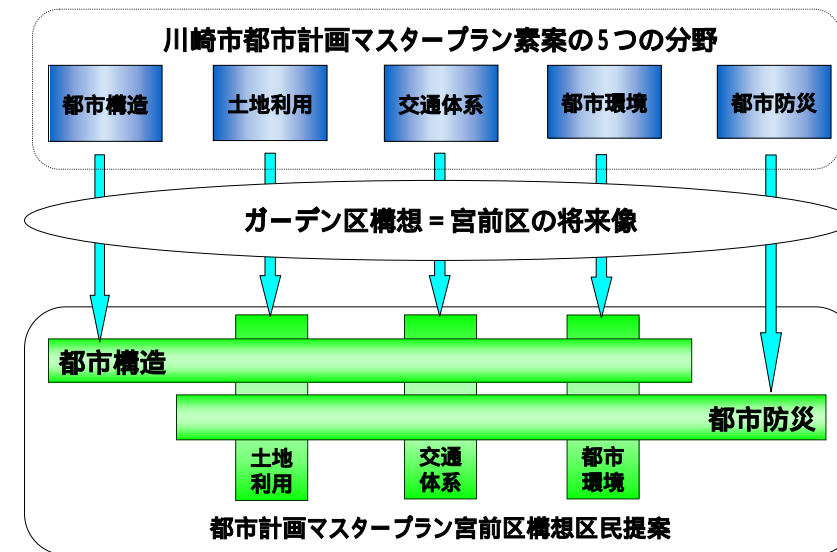


まちづくりの推進に向けた考え方

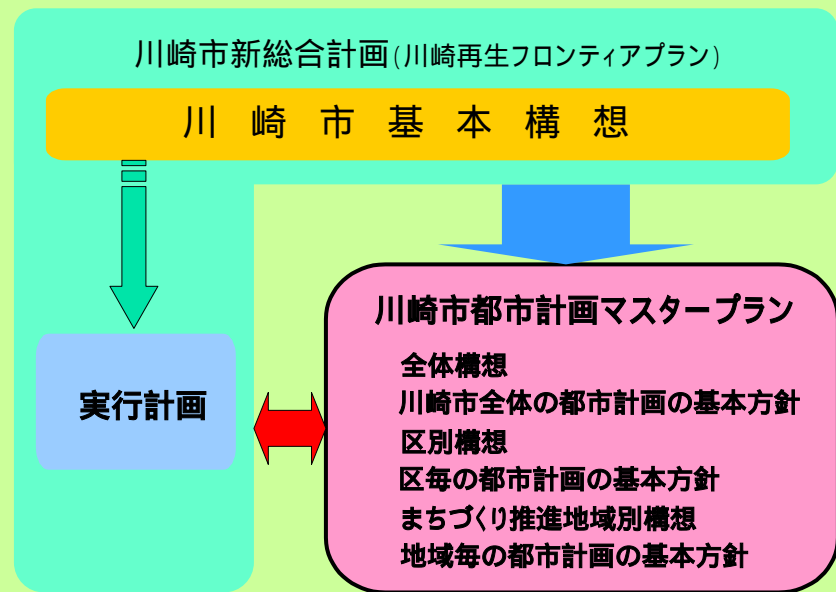


2 都市計画マスタープラン 宮前区構想 区民提案の概要

宮前区構想の骨格

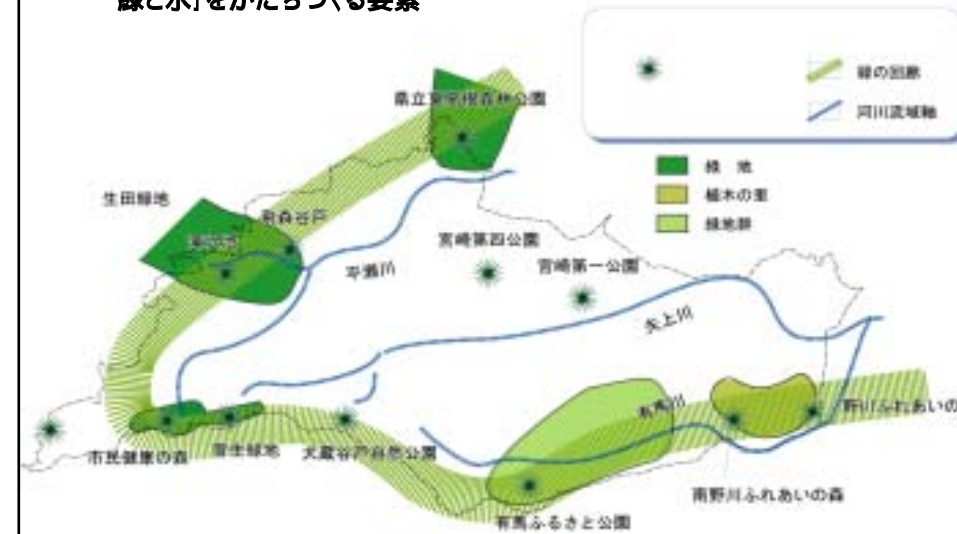


川崎市都市マスタープランの位置付け・構成



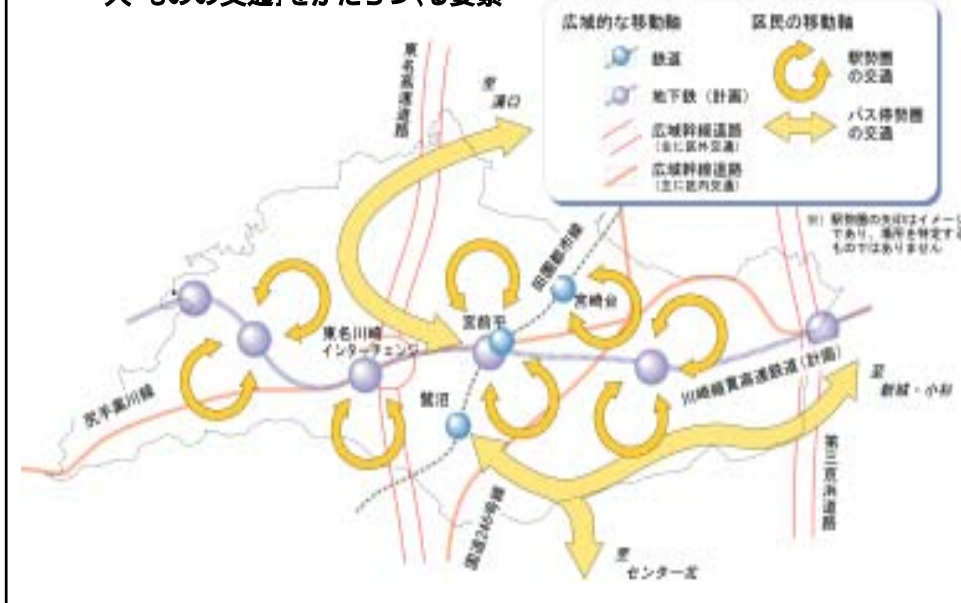
都市構造

「緑と水」をかたちづくる要素



都市構造

「人・ものの交通」をかたちづくる要素



将来像と都市構造(方針図)



都市構造

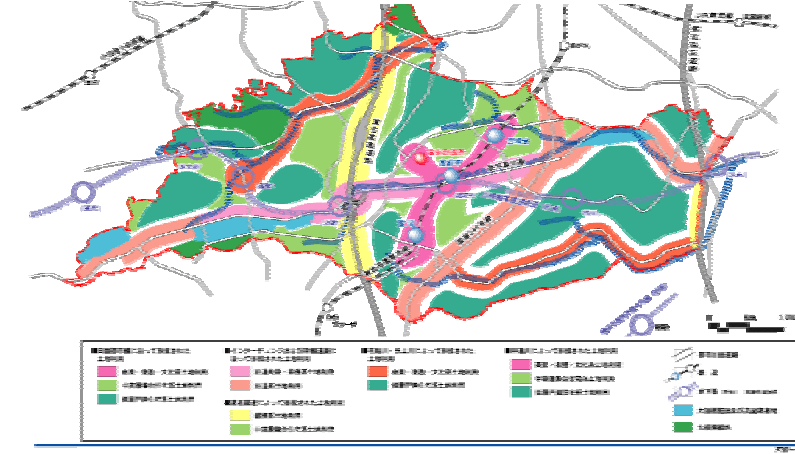
「歴史・文化・コミュニティ」をかたちづくる要素



土地利用(方針図)

理念 コミュニティの大きさを考えたまちづくり
 土地利用のルールのあるまちづくり
 生活の利便性を向上させる土地利用
 生活にやすらぎをもたらす土地利用
 災害に強い土地利用
 人にやさしいまち、隣接市区との連携など

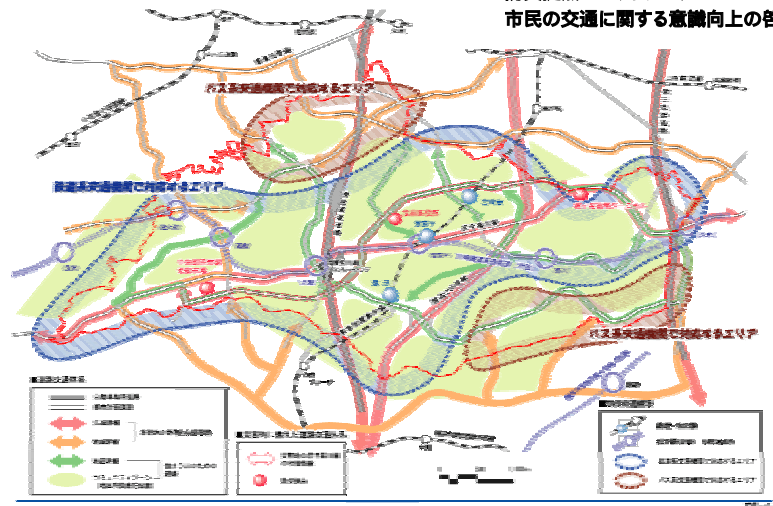
方針 土地利用と生活圏の融合・まちのシンボルゾーンづくり
 市民の合意形成に基づく住環境を重視したまちづくりの推進
 きめの細かいゾーニングによる土地利用誘導
 地域特性に合わせた景観の形成・適正な土地利用の誘導・緑の回廊の形成
 適切な開発規制・誘導
 ユニバーサルデザインのまちづくり・隣接市区との連携



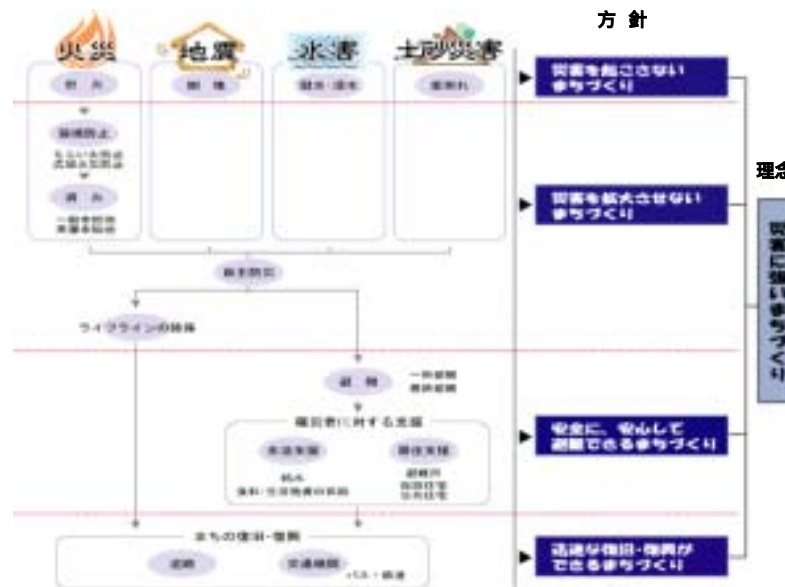
交通体系(方針図)

理念 道路の段階構成に対応した交通体系づくり
公共交通優先の交通体系づくり

方針 道路の段階構成の明確な道路交通網の形成
利便性の高い公共交通体系の確立
防災拠点のネットワーク
市民の交通に関する意識向上の啓発



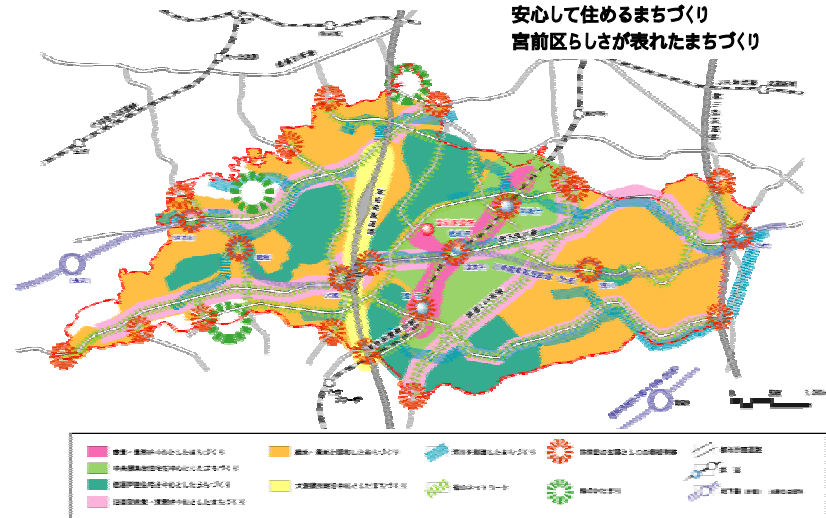
都市防災の理念と方針



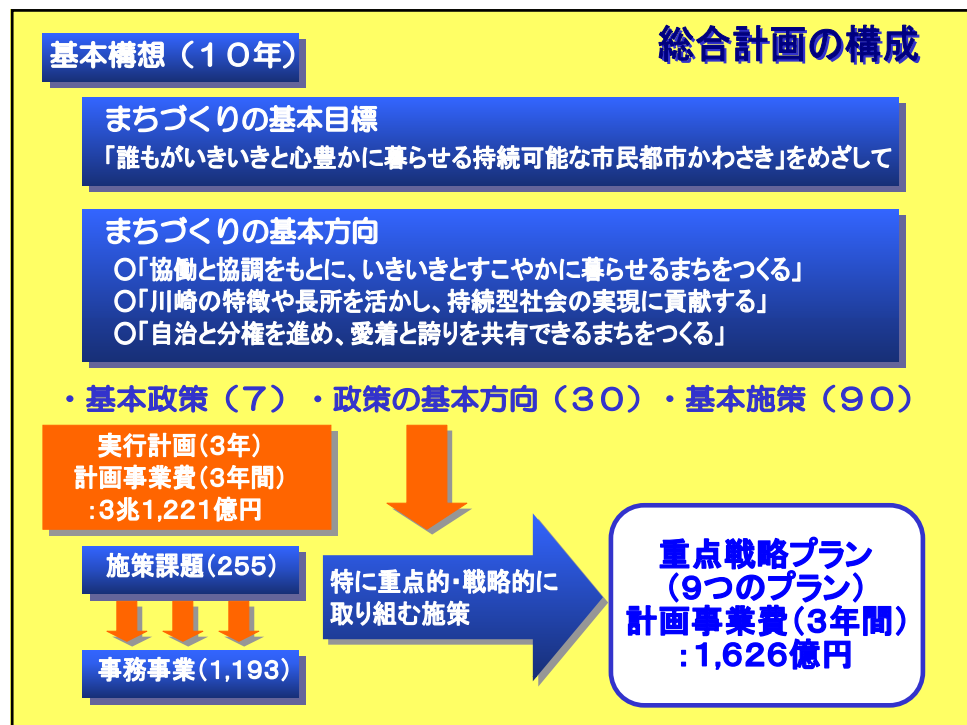
都市環境(方針図)

理念 人・まち・自然の豊かなハーモニー

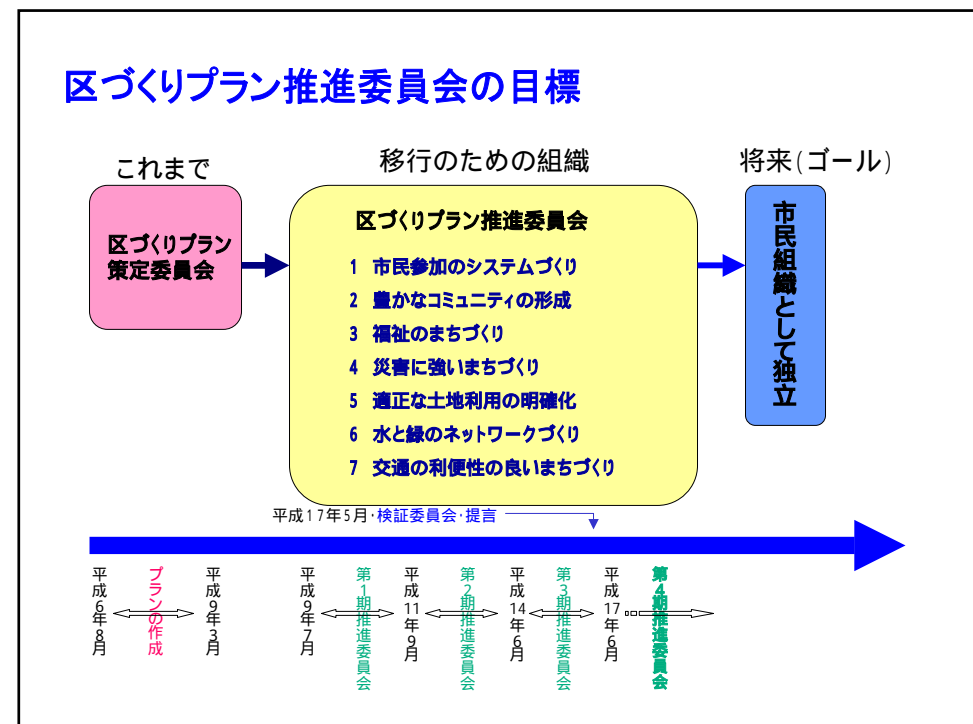
方針 水と緑の資源を活かしたまちづくり
安心して住めるまちづくり
宮前区らしさが表れたまちづくり



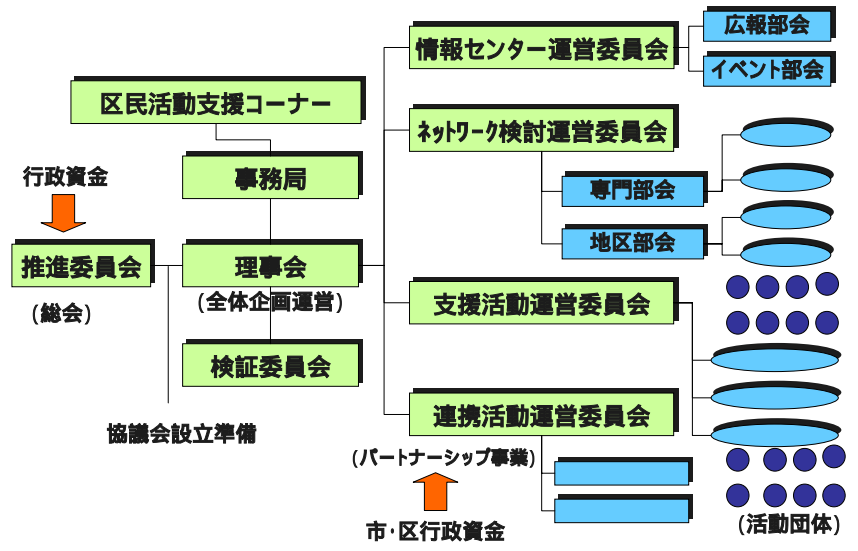
3 川崎市新総合計画 (川崎再生フロンティアプラン)



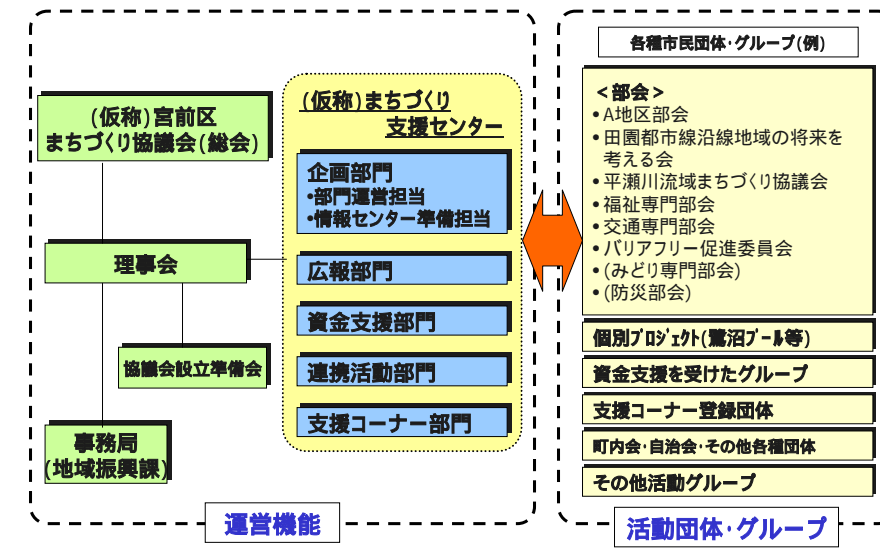
4 区づくりプラン推進委員会の これまでの取組と今後



組織体制・運営<第3期>



組織体制・運営<第4期(案)>



検証委員会・提言～第4期推進体制に向けて

- 1 「まちづくり協議会」への名称変更と「まちづくり支援センター」の早期機能化
- 2 町会などの委員推薦枠の増員によるまちづくりへの連携・協働の強化
- 3 「区づくりプラン」に対する認識度を高め、まちづくり協議会のシンボルイベントの企画運営と年度ごとの重点事業の計画
- 4 区民会議との関連性の明確化と整合
- 5 「まちづくり協議会設立準備会」の新設と「まちづくり協議会」への早期移行
- 6 「まちづくり支援センター」の事業活動としての各作業部門の設置
- 7 現組織の各運営委員会の「まちづくり支援センター」作業部会での継続活動
- 8 「まちづくり支援センター」企画部門による支援センターの全体運営と「情報センター」実現のための準備担当の新設

まちづくりに関する課題

- ・区民の参加と協働のしくみづくりと地域における合意形成のあり方
- ・市民活動団体のネットワーク化の構築
- ・市民活動団体を支援する中間支援組織の確立
- ・市民活動の活性化に向けた情報環境の整備